

研究課題名：	<b>新型コロナウイルス感染症の病態理解と治療法検討のための多施設共同研究</b>
研究機関名 所属（診療科等）：	研究事務局 総合研究代表者 日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科 田上 隆
研究責任者及び職名：	さいたま赤十字病院 救急科 医師 早川 桂
研究期間：	対象期間：2020年1月1日～2020年9月30日 研究期間：2021年2月12日～2022年7月31日
研究の目的と意義：	新型コロナウイルス感染症は、新しい疾患であり、今後の治療戦略を考えるにあたり、未だに多くのことが解明されておられません。本研究では、全国の多くの病院と協力して、新型コロナウイルス感染症症例のデータベースを構築し、未解明研究課題を早急に解決することを目的としております。
研究内容：	2020年1月1日から2020年9月30日までにさいたま赤十字病院を退院された方の中で、新型コロナウイルス感染症の確定診断をされた方を対象としております。全国の多くの病院にも参加を募り、データを収集し、疾患の病態や治療法の解明、必要となる医療コストなどを解析します。今後本邦での、新型コロナウイルス感染症の治療戦略を検討する上でも、極めて貴重な研究データになることが予想されます。 この研究は、患者さんの以下の情報を用いて行われます。 情報：年齢、性別、血圧値、脈拍値、治療薬、血液検査データ（肝機能、凝固系指標等）、医療費
個人情報の取り扱い	研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。 <u>この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。</u>
問い合わせ先： （拒否等の受付窓口）	<b>【研究担当者】</b> 所属：さいたま赤十字病院 救急科 医師 氏名：早川 桂、神山 治郎、長谷川一貴 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心1番地5 電話：048-852-1111